

感染症週報 [市内週報 平成27年第45週(平成27年11月2日～11月8日)]

平成27年11月10日

平成27年第45週感染症発生状況【川崎市内】

	届出(第45週)	累計(平成27年第1週以降)
1類感染症	なし	なし
2類感染症	結核 1件	結核 270件
3類感染症	なし	細菌性赤痢 3件、 腸管出血性大腸菌感染症 35件(O157 24件、O26 4件、O121 2件、O18 1件、O91 1件、O111 1件、O113 1件、O168 1件)
4類感染症	レジオネラ症 1件(肺炎型)	E型肝炎 2件、A型肝炎 2件、マラリア 1件(卵形)、レジオネラ症 15件(肺炎型)
5類感染症 (全数把握疾患)	急性脳炎 1件、侵襲性肺炎球菌感染症 1件	アメーバ赤痢 19件、ウイルス性肝炎 3件(B型)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 24件、急性脳炎 15件、 クロイツフェルト・ヤコブ病 1件(家族性)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 4件、 後天性免疫不全症候群 17件(AIDS 5件、その他 1件、無症候 11件)、侵襲性インフルエンザ菌感染症 3件、 侵襲性肺炎球菌感染症 32件、水痘(入院例に限る。) 4件(検査診断例 2件、臨床診断例 2件)、 梅毒 42件(早期顕症Ⅰ期 10件、早期顕症Ⅱ期 15件、晩期顕症 1件、無症候 16件)、破傷風 1件、 バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件、風しん 1件(検査診断例)
5類感染症 (定点把握疾患)	第45週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3)RSウイルス感染症でした。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は6.45人と前週(6.58人)からほぼ横ばいで、ほぼ例年並みのレベルで推移しています。 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は2.70人と前週(3.06人)から減少しましたが、例年より高いレベルで推移しています。 RSウイルス感染症の定点当たり患者報告数は0.88人と前週(1.27人)からやや減少しましたが、例年より高いレベルで推移しています。	



